

平成28年9月7日 中部地区研究会

会場	川崎市立向丘小学校
参加人数	22人
内容	
①地区研修の今後の予定について	
②実技研修 「紙パワー 大変身」	
向丘小 白石先生	
向丘小学校 白石先生に、紙を素材にした工作の実技研修をしていただきました。	
	<p>◆ 紙を使った不思議□体験</p> <p>「画用紙を2cm幅に切ってみましょう」という声かけから研修がスタート。いざ、目測で切ってみるとなかなか2cmにならず、参加者のみなさんからは、子どもにかえったように「ちがった」「ぴったり」と歓声があがりました。</p> <p>2cm幅に切った画用紙を一ひねりして張り合わせ、幅の真ん中(1/2)をはさみで切っていくと二ひねりした輪のできあがり。次に、1/3の幅で切りながら2周すると「あら、不思議□輪が2つできあがり。紙の不思議なパワーに、参加者全員「なんで？」と驚嘆の声があがりました。</p>
<p>ふしぎ!! どうして2つの輪ができるの?</p>	
<p>◆紙パワー 大変身</p> <p>いよいよ紙パワー炸裂!</p> <p>一つ目の難関が、正四面体を3個つないだ形を張り合わせて輪にすること。これが難しく、参加者からは「難しい」という声があがりました。ようやく輪になった後も、二つ目の難関が輪のどこどこをつなげるのかということ。この二つの難関をクリアすると面がクルクルと回転する楽しいおもちゃができあがりました。参加者からは、「ぜひやってみよう」という声が多数聞かれました。</p>	
<p>キラキラシールを貼って、飾りつけると、すてき!</p>	<p>回転させると、きれい!</p>